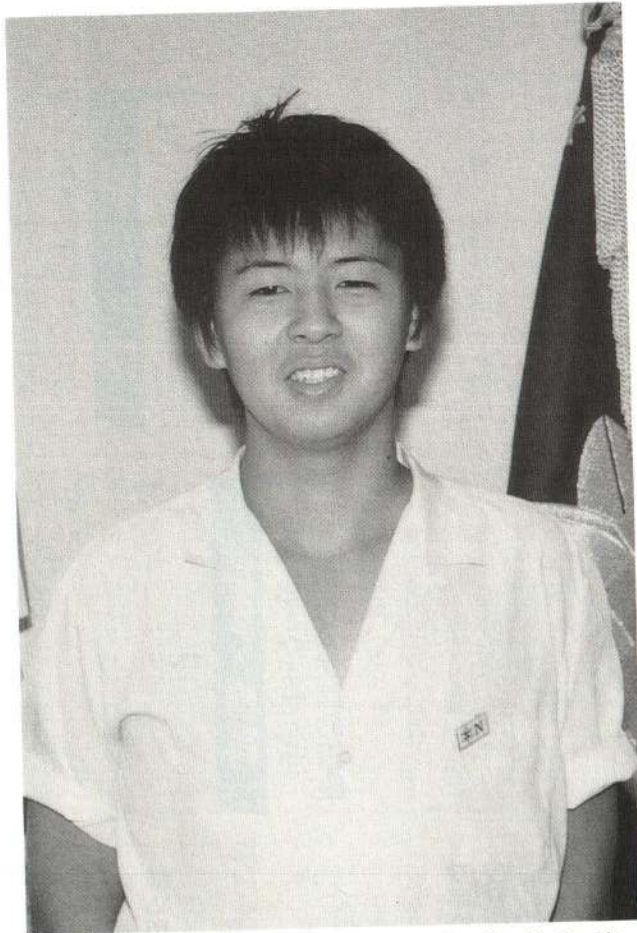


キラットさん

BE AMBITIOUS

大館工業高校 3年

畠山 勇 一くん



今回のキラットさんは「日独同時交流事業」でドイツに一カ月間留学することになった、大館工業高校の畠山くんです。

畠山君は、小学校の四年生からスポーツ少年団でラクビーをしてきたそうで、見るからにがっちりしたたくましい体の持ち主です。ラクビーを始めたきっかけを尋ねたところ、「小学校のころは友達が少ないことと、ラクビーのスポーツ少年団を見学したら、かっこ良かったことからです」とはっきり答えてくれました。ここから彼のラクビー人生が始まったのです。中学校にはやりたいと思っていたラクビー部がなかったことからサッカー部に籍を置き、毎週日曜日にはラクビーの練習も続け



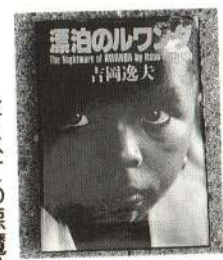
たそうです。高校に入ってからには部活にラクビー部があることから迷わず入部。何度かスランプに陥り、やめることも考えたとか。しかし、やめずに続けた結果が今回のドイツ留学につながったのではないのでしょうか。ドイツの少年と交流をしながら、良きリーダーとなることを期待しています。

ラクビー以外に何か趣味がありますかと尋ねてみたら「ギターを弾くのが好きで、中学校時代の友達四人でルージュというグループを作って活動しています」と答えてくれました。大町のフェニックスでチャリティーコンサートを開いたこともあるとのことでした。高校を卒業したら趣味を生かして音楽関係の専門学校に進学したいそうです。将来、大館からエンターティナーが生まれるかもしれませんよ。



私の本棚

中央図書館新着図書



『漂泊のルワンダ』

吉岡 逸夫 著
TBSブリタニカ

すべての悪魔はルワンダに集まった。記者の見た大虐殺現場、難民キャンプ、そして自衛隊PKOの実態。平易な表現で現地の様子を淡々と伝える見聞記。第5回開高健賞奨励賞受賞作品。

一般書

◇髑髏は長い河を下る (森山清隆) ◇カロン舟歌 (浅黄斑) ◇泥棒稼業 (佐藤雅美) ◇殺された詩人 (岡谷公二) ◇薔薇ホテル (つかこうへい) ◇デビルズ・アイランド (西村寿行) ◇死がやさしく笑っても (北方謙三) ◇樫の木の子 (林京子) ◇八月の獲物 (森純) ◇火の壁 (伊野上裕伸) ◇断壁、その冬の (林真理子) ◇イエスタデース (吉川英明) ◇水の面 (山本昌代) ◇モレシヤンの劇場日記 (フランソワーズ・モレシヤン) ◇黒い薔薇 (フィリップ・マーゴリン) ◇銃、ときどき音楽 (ジョン・サン・レセム) ほか

児童書

◇おに (西本鶏介) ◇かいぞくのおうた (和田誠) ◇でえだらぼう (斎藤隆介) ◇おねしよの名人 (山田真他) ◇大地震にあった子供たち 全6巻 (小峰書店) ◇みぢかなふしぎ絵本全10巻 (ポプラ社) ◇みんなの調べ学習全8巻 (ポプラ社) ほか

8月のテーマ関連図書コーナー

『真夏の夜の不思議な話』

8月の親子読みかかせ会

(毎月第1金曜日)
2日 14時30分

8月の中央図書館の休館日

18日、22日

